

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18	□	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21を取得する。 (R6年度中)			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
19	□	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】エコアクション21での取り組みと合わせて環境活動報告書を作成し、HP上で開示する。 (R6年度中)											12.6						
20	□	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・工事現場での交通整理用看板、熱中症対策用機器等については、可能な限り太陽光パネルを電源としたものを活用中。							7.2						13				
21	□	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・現場で発生する伐採木等は、処理業者にチップ化させ、発酵させることで現場の植栽肥料として活用中。											12.2	13	14	15			
22	□	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンス遵守を経営基本方針内に掲げ、社内に掲示、周知徹底している。																16	16.5
23	□	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・コンプライアンス遵守を経営基本方針内に掲げ、社内に掲示、周知徹底している。																	16
24	□	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・当社知的財産である各種工事現場のデータはクラウド上で保管・共有するが、パスワード管理に加え、階層別アクセス権限管理により漏洩管理を徹底している。								8.2	8.3	9							
25	□	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・社員の健康診断情報については、担当者を指名し、鍵のかかるロッカーで管理している。																	16
26	□	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・弊社は建設業として、紛争鉱物購入リスクを伴う原材料調達・購入は行っていない。																	16
27	□	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・年一回、協力会社の参加も得て、安全衛生大会を開催。その一部に社会保険労務士等専門家を講師に招き、人権侵害の防止等に関し適切な対応が図られるよう勉強会を実施中。					5					8	10	12	13	14	15	16	17
	□																				
28	□	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・安全上、一部設計変更を行うことが望ましいと判断される際は、施工業者として提案することが出来る機会を施主、設計会社との定例会議等で確保している。			3.9									12.4					
29	□	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・機能面等向上等で一部設計変更を行うことが望ましいと判断される際は、施工業者として提案することが出来る機会を施主、設計会社との定例会議等で確保している。										9							
30	□	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・現在、他機関との共同研究により道路の保守管理に係る技術開発を進めている。							6					12	13	14	15		
31	□	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・現在、他機関との共同研究により道路の保守管理に係る技術開発を進めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																							
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
																												
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域の交通インフラを支える事業として国道18号等幹線道路を中心とする冬期除雪事業の取組態勢に万全を期している。				4								9		11	12			14	15				17	
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・上記の他、全国レベルでの災害対応で、国土交通省からの応援要請に対し、常時積極対応している。 派遣実績・H26 長野県神城断層地震災害対応、H29 福井豪雪対応、R1 台風15号災害千葉県応急対応、台風19号災害応急復旧対応 等				4											11						14	15		17
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・地元業者を中心とするサンタキザワ協会を組成し、積極的に活用している。												8	9		11	12	13							
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・制定したグループスローガン及び社訓を毎朝朝礼時に全員で唱和。会社理念及び目標を共有している。												8	9											17
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・毎年実施の安全衛生大会にて、労働安全コンサルタントによる安衛法等関連の勉強会を開催し、法令遵守に向けた現場教育を徹底している。																								16
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者(担当役員)を任命している。																								16
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・工事現場周辺住民への情報発信として、「現場ニュース」を発行すると共にニーズ汲み上げを目的とした対話を実施している。 ・債権者である金融機関宛に定期的に事業報告を行っている。																							16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・BCP(事業継続計画)を策定し、事業継続において障害となるリスクを洗い出し、項目毎の対応策を整備している。																								16
40	□	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・除雪事業の他、全国レベルでの災害対応で、国土交通省からの応援要請に対し、常時積極的に対応している。 派遣実績・H26 長野県神代断層地震災害対応、H29 福井豪雪対応、R1 台風15号災害千葉県応急対応、台風19号災害応急復旧対応 等																								16
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・BCP(事業継続計画)を策定し、国土交通省による基礎的事業継続力認定企業に認定(認定No.Krt15_007)されている。														9		11			13 13.1				16	
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・グループ経営改善委員会の活動を通じ、メンバーである若手マネジメント層の育成を推進中。												8	9										17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)